

## 八 神実様鎮座祭祭文

これの神床を清らかに払い清めて今し厳かにお鎮め申し上げました  
くにとこたちのみこと をもたりのみこと くにさづちのみこと 月よみ  
のみこと くもよみのみこと かしこねのみこと たいしよく天のみこと  
をふとのべのみこといざなぎのみこと いざなみのみことなる  
親神天理王命の御前に天理教 分教会長 慎んで申し  
上げます

親神様には私達人間の上に片時の休みもなく親心深くお働き下され  
お陰で毎日明るく陽気に暮らさせて頂き誠に感謝の念に堪えません  
殊には 夫婦は 人の可愛い男の子に恵まれ 生業  
の道も極めて順調で去る 月末 市 区 丁目 番  
号なるこの土地に新築されたこの家屋に引越され 既に大祓の御式も  
済ませて頂きました

この上は親神様の大恩は申すまでもなく 御両親のご恩にも深く感謝  
し 更に今後は一層教祖の御教を心の定規とし ひながたを身近に拜  
し 夫婦共々一段と心の成人を期すると共に 人生の真のあり方を広  
く世の人々にも移していきたいと念願し 溢れる喜びの下 この月の  
日の吉き日 神実様を只今鎮座させて頂きました

講名を 講と名付けましたが これより後は更にかしものかり  
ものの理を心に強く治め ひのきしんの実践に励み なるほどの家庭  
を目指し 旬々の御用の上にも心の限り力の限りつとめさせて頂きました  
いとお誓い下されておりますが これの講社を拠点としてなされるたすけ  
一条の道の上には珍しい不思議なご守護を賜り 尚これの周辺に  
思召し下さる陽気ぐらしの実が次々と拡がって参りますようお導きの  
程 一同と共に慎んでお願い申し上げます